

社会・労働関係文献月録

・分類表は1991年5月号に掲載されています。
 ・収録誌の一覧は1991年6月号に掲載されています。
 ・掲載文献は研究所で閲覧・複写できます。所内での複写は有料です。なお、文書等（葉書・FAX・e-mail 可）で申込みの場合は、複写料および送料実費で申し受けます。定期購読者に限り、複写料は割引いたします。

法政大学大原社会問題研究所編 ☎ 042-783-2305
 東京都町田市相原町 4342 (〒 194-0298) F. 042-783-2311

2001.3.1 ~ 2001.3.31 受け入れ分

(文献資料名) (著者名) (収録誌名) (巻・号) (月 号)
 ＊印単行書の場合→ (発行所) (判・頁) (刊行年月)

I 理論・一般

0. 総記

協同組合運動における環境論に関する理論的考察	鄭萬哲 許承旭	神戸大学農業経済	33	00.3
「社会主義」の概念規定に関する理論的研究	杉野罔明	立命館経済学	48-3	99.8
＊アラン・トゥーレーヌ	杉山光信	東信堂	B6.180	00.11
＊健康とジェンダー	原ひろ子, 根村直美編著	明石書店	A5.279	00.11
＊トランスジェンダーの時代	虎井まさ衛 十月舎 (発売: 星雲社)		B6.141	00.11
＊グローバル化と女性への暴力	松井やより	インパクト出版会	B6.342	00.12
＊平成おんな大学	長井和子編著	人間出版	B6.223	00.5
＊女たちの明日をさぐる		婦人民主クラブ	B6.158	87.7
＊女たちの近代批判	佐藤和夫	青木書店	B6.190	01.1
＊21世紀の女性政策	植野妙実子編著	中央大学出版部	A5.316	01.1
＊知識社会構築と人材革新	寺本義也, 中西 晶	日科技連出版社	A5.282	00.5
＊地域・自治体運動のためのインターネット入門	黒田 充	自治体研究社	A5.142	00.8
＊アトキンソン教授の福祉国家論 1	A. B. アトキンソン著			
	丸谷 冷 史訳	晃洋書房	A5.206	01.1
＊現代日本の社会サービス	伊藤淑子	日本経済評論社	A5.220	01.1
＊フューチャーワーク	宮田安彦編 竹中平蔵監修	フジタ未来経営研究所	A5.183	01.1
＊ワークショップ	中野民夫	岩波書店	B40.223	01.1
＊ゴードン・W. プランゲ文庫雑誌目録 第1巻	Norman Ross Publishing Inc.		28cm.632	01.
＊ゴードン・W. プランゲ文庫雑誌目録 第2巻	Norman Ross Publishing Inc.		28cm.710	01.
＊ゴードン・W. プランゲ文庫雑誌目録 第3巻	Norman Ross Publishing Inc.		28cm.307	01.
＊国際協力NGOダイレクトリー2000	NGO活動推進センター		B5.409	00.7
＊研究成果ダイジェスト '98-'99		日本労働研究機構	A4.48	99.4
＊研究成果ダイジェスト '99-'00		日本労働研究機構	A4.39	00.4
＊生協の経営統計 1999年度	日本生活協同組合連合会監修	コープ出版	A4.179	00.9
＊保育年報 2000	全国保育協議会編	全国社会福祉協議会	B5.197	00.11
＊シンクタンク年報 2001		総合研究開発機構	B5.655	01.1
＊労務年鑑 2001年版		日本労務研究会	B5.681	00.1

1. 労働論

二一世紀における労働と学習	二〇〇〇年経済諮問委員会	エコノミスト	78-22	00.5.29
ホームヘルプ労働	岩見恭子		Vita Futura 7	00.3

2. 労使（資）関係論

インドネシアにおける労使関係	高見 明	応用社会学研究（立教大）	39	97.3
労働契約論の現代的課題・試論（講演）	和田 肇	季刊労働者の権利	233	00.Winter
スウェーデン医療労働者の賃金と労使関係	熊沢 誠	甲南経済学論集	40-3	99.12
企業内組合と経営参加－労使協議制	山口友輔	社会主義	445	00.3
21世紀へ向けた労使関係の潮流を探る I I R A（国際労使関係協会）第12回世界会議を前にして（インタビュー）				
花見 忠 インタビュアー：岩瀬 孝	労働レーダー		24-5	00.5
独立行政法人における労使関係の法的枠組み	清水 敏	早稲田法学	75-3	00.3

3. 労働経済論（含 賃金論）

企業内賃金格差と労働インセンティブ	阿部正浩	経済研究（一橋大）	51-2	00.4
賃金制度と離職行動	神林 龍	経済研究（一橋大）	51-2	00.4
一般的人的資本と労働市場の環境変化	新豊直輝	国民経済	163	00.3
異質な労働者と効率賃金	服部茂幸	奈良産業大学産業と経済	14-3/4	00.3
労働移動の理論と実証研究：展望	巖 善平	桃山学院大学経済経営論集	41-3	00.1
＊内地雑居とローカル・イニシアティブ	下田平裕身	地方自治総合研究所	A5.39	90.5

4. 経営労務論

トヨタ生産方式と日本的生産システム	佐武弘章	大原社会問題研究所雑誌	498	00.5
ドイツにおけるグループ作業の展開	竹内治彦	岐阜経済大学論集	33-4	00.3
作業組織の中日比較	奥林康司	国民経済雑誌（神戸大）	181-4	00.4
科学的管理と生産性の課題	木暮 至	産業研究（高崎経済大）	35-2	00.3
機械産業における請負労働者活用に関する一考察	白井邦彦	社会科学研究所（釧路公立大）	12	00.3
フランス自動車産業における労働編成の柔軟化	荒井壽夫	彦根論叢（滋賀大）	324	00.2

5. 社会政策、社会福祉、社会保障論

セーフティネットの再構築へ	三浦文夫	ウェルフェア	39	00.5
社会民主主義の福祉多元論	小林大造	経済情報学論集（姫路獨協大）	13	99.11
社会福祉と社会保険の選択	星野信也	週刊社会保障	2076	00.2.28
社会保障制度改革考	田多英範	週刊社会保障	2084	00.4.24
最適福祉ミックスとは何か？	神山英紀	ソシオロギス	23	99.9
福祉国家形成理論のアジア N I E s への拡張	上村泰裕	ソシオロギス	23	99.9
特集 介護保険のスタートを機に		賃金と社会保障	1272	00.4月下旬号
介護保険制度化にかかわるチェックポイント（自治労連）東京ケアユニオンを結成（自治労東京都本部）				
保健・福祉を担う人たちに（篠崎次男）				
なぜ「社会福祉法」か	浅井春夫	賃金と社会保障	1271	00.4月上旬号
＊社会福祉実践論	秋山智久	ミネルヴァ書房	A5.404	00.11
＊社会福祉と専門性	仙山貴要江	税務経理協会	A5.147	00.12
＊日本の最低賃金制と社会保障	中村智一郎	白桃書房	A5.338	00.9
＊日本版General Social Surveys（JGSS）第2回予備調査 基礎集計表・コードブック				
		東京大学社会科学研究所	A4.228	01.1
＊複眼でみる90年代の医療	二木 立	勁草書房	A5.231	95.1
＊保健・医療・福祉複合体	二木 立	医学書院	A5.317	99.9

6. 産業・労働社会学

職業評定における評定基準の影響	元治恵子	社会学研究課論集（立教大）	7	00.3
仕事コミットメントモデルと職場構造	山田真一	応用社会学研究（立教大）	42	00.3
職業評定の構造	元治恵子	応用社会学研究（立教大）	42	00.3
成功か失敗か－リエンジニアリング	藤田 実	賃金と社会保障	1267	00.2月上旬号

7. 労働科学、人間工学

対人ケアサービス（世話の社会化）と女子労働	加藤圭子	自治体安全衛生研究	20	00.2
粉じん曝露濃度の評価方法（2）成清雄一 塚島英明 名古屋俊士	労働科学		76-3	00.3
作業と健康の状態が体力に与える影響を考慮した健康づくり支援システムの開発				

瀬尾明彦 近藤雄二 車谷典男 平井一芳 荒地秀明 伊藤道郎 上田照子 日下幸則 徳永力雄
労働科学 76-4 00.4

8. 職業教育・訓練論

企業と社員が活用できる能力開発の公的助成・給付金	林 憲生	労政時報	3441	00.4.21
変革を迫られる企業内研修とその動向	澤田富雄	労政時報	3441	00.4.21
＊職業名索引		日本労働研究機構	B5.617	00.3
＊ドイツの職業訓練		日本労働研究機構	B5.243	00.3
＊技術者教育の現状と課題		日本労働研究機構	B5.152	00.9
＊その国の専門家による海外調査報告 No.14		海外職業訓練協会	B5.390	01.2

II 労働問題

10. 総記

Youth employment and parasite singles	Yuji Genda	Japan labor bulletin	39-3	00.3
特集 新しい労働の世界を求めて	J I L@W o r k		1	00.Spring
「福祉国家」の理念と労働問題（高梨 昌）成果主義による人材マネジメント（高橋俊介）				
人事革新の新潮流（伊藤 実）ネット化する在宅ワーク（神谷隆之）若者と仕事（本田由紀）他				
セクシュアル・ハラスメントのない職場をめざして				
赤木幹男 岡地俊彦 森田ゆり	進行：養父知美	月刊ヒューマンライツ	144	00.3
自営的就業の職業分布	吉村臨兵	奈良産業大学産業と経済	14-3/4	00.3
＊産業の空洞化と労働に関する研究		日本労働研究機構	B5.390	00.11
＊海外建設労働の現状と対策		日本労働研究機構	B5.577	00.3
＊無業者から正社員雇用への移行過程		日本労働研究機構	B5.479	00.6
＊かながわの労働 2000		神奈川県商工労働部	A5.216	00.8
＊就業形態の多様化に関する総合実態調査報告 平成11年	厚生労働省大臣官房統計情報部		A4.146	01.1

11. 雇用・労働市場

深刻化する雇用環境と労使が克服すべき道	樋口美雄	I M F J C	258	00.冬
中国における労働力の地域間移動	細川 潔	オイコノミカ（名古屋市立大）	36-3/4	00.3
中国国有企業改革と雇用調整メカニズム	徐 向東	応用社会学研究（立教大）	40	98.3
特集 企業法制の再編と労働者の権利		科学的社会主義	26	00.6
会計ビッグバンの衝撃 脅かされる雇用と老後（神谷 剛）				
労働者保護法の検討 労働者権利法をも視野に（松本久史）				
グローバル化と労働運動の新たな国際主義（若林 照）				
雇用の弾力化と労働基準	伍賀一道	金沢大学経済学部論集	20-2	00.3
迷走する「日本型ワークシェアリング」	竹信三恵子	月刊国際労働運動	343	00.5
就職経路と就業構造	有利隆一	国民経済雑誌（神戸大）	181-4	00.4
緊急&活性化プランで“雇用”に明るさを（インタビュー）	青木 功	財形福祉	26-2	00.2
雇用・失業問題の所在と対策（インタビュー）	高梨昌 聞く人：岩崎馨	産業労働	56	00.最終号
雇用保険改革への視点	八代尚宏	週刊社会保障	2077	00.3.6
「銀行員のリストラ相談」	甲賀邦夫	賃金と社会保障	1267	00.2月上旬号
雇用壊し・賃金壊し	小越洋之助	賃金と社会保障	1267	00.2月上旬号
労働力調査から見た就業・失業の動向	長藤洋明	統計	51-4	00.4
フォーマル・セクター雇用の伸び悩み	木曾順子	奈良産業大学産業と経済	14-3/4	00.3
日本の労働市場構造と失業の問題について	千田 隆	広島大学経済論叢	23-4	00.3
ハイエクの労働市場政策論	越智保則	福岡教育大学紀要 社会科学編	49	00.2
スウェーデンの高い失業状態と教育・労働市場政策の現状				
	伊藤正純	桃山学院大学教育研究所研究紀要	9	00.3
「人間の顔をした市場経済」でどのような社会になるのか	逢見直人	労働リーダー	24-2	00.2
＊情報産業の人的資源管理と労働市場		日本労働研究機構	B5.326	00.3
＊広域京浜地域における雇用開発 2		日本労働研究機構	B5.338	00.8

12. 労働条件

* IMF-JC加盟各国各組合労働諸条件一覧 第1巻	2000年度	全日本金属産業労働組合協議会	A4.201	00.12
* IMF-JC加盟各国各組合労働諸条件一覧 第2巻	2000年度	全日本金属産業労働組合協議会	A4.255	00.12
* 民間主要企業の賃金・処遇制度		日本労働研究機構	B5.262	00.3
* 賃金労働条件調査資料 2000 第1分冊		全日本自動車産業労働組合総連合会	A4.528	01.1
* 賃金労働条件調査資料 2000 第2分冊		全日本自動車産業労働組合総連合会	A4.368	01.1
* 賃金労働条件調査資料 2000 第3分冊		全日本自動車産業労働組合総連合会	A4.508	01.1
* 賃金労働条件調査資料 2000 第4分冊		全日本自動車産業労働組合総連合会	A4.417	01.1
* 中小企業のための賃金・労務ガイドブック 2001年版		全国中小企業団体中央会編 中小企業情報化促進協会	B5.353	01.2

13. 賃金問題

90年代日本の賃金問題	海野 博	岐阜経済大学論集	33-4	00.3
構造変革期における賃金問題	岩崎 馨	産業労働	56	00.最終号
21世紀の時代に合う成果型職能給	菅野篤二	旬刊労働実務	1299	00.5.1/11
2000年賃金交渉をめぐる経済・経営・労働環境	佐藤公久	労政時報	3432	00.2.18
成果主義の賃金実態は？	金田 豊	労働運動	425	00.4
賃金の本質とは何か？	辻岡靖仁	労働運動	426	00.5
賃金体系とは何か	辻岡靖仁	労働運動	427	00.6
* 駐留軍従業員給与等実態調査結果報告書 平成12年		防衛施設庁労務部	A4.276	00.4
* 賃金交渉資料 2001年版	産労総合研究所編著	経営書院	B5.447	01.1
* 日本の賃金	日本賃金の2000プロジェクト編	社会経済生産性本部	B5.315	01.2

14. 労働時間

消防における休憩時間問題	中村義彰 宮 伸光	連合総研レポートD I O	136	00.2
「三五時間法」をめぐる諸問題	奥田香子	労働法律旬報	1476	00.3.下旬

15. パート・派遣・家内労働

パートタイム労働と基幹労働力	牛尾恵里	社会学研究課論集(立教大)	7	00.3
改正労働者派遣法と地方自治体職場	鎌田耕一	自治労通信	672	00.5
同一労働同一賃金の夢を実現したい	三沢厚実	労働運動	426	00.5
「自由になるために」働き歌い闘う	三沢厚実	労働運動	427	00.6
労働者派遣法改正と今後の検討課題(座談会)				
島田陽一 中野麻美 浜村彰 深谷信夫 盛誠吾		労働法律旬報	1475	00.3.上旬
* 男が自宅で仕事をする方法	武藤 弘	かんき出版	B6.222	00.11
* 正社員以外の労働者の雇用と法律知識 新版	岡田烈司	すばる舎	B6.197	00.12

16. 女性労働

女性の結婚・出産とその就業選択	富田安信 脇坂明	大阪府立大学経済研究	45-1	99.12
女子学生の就職戦線異状あり	杉本貴代栄	産政研フォーラム	46	00.Spring
女性労働者は二重の差別に苦しむ	中村ひろ子	社会主義	447	00.5
日航の男女昇格差別調停を考える	大森夏織	労働運動	427	00.6
「改正均等法に関する調査」結果	連合	労働経済旬報	1650	00.3.下旬
変革期における企業の人材活用と個人の働き方の調和を目指して				
雇用均等政策研究会		労働経済旬報	1650	00.3.下旬
特集 働く女性の健康		労働者住民医療	122	00.4
「仕事も悩みも」私の全部(深沢純子)働く女性のリズムと健康(丸本百合子)				
シャープの賃金差別是正裁判で五五〇万円の支払い	正路怜子	労働法律旬報	1476	00.3.下旬
* 男女共同参画と女性労働	赤岡功他	ミネルヴァ書房	A5.246	00.11
* 成功する農村女性起業	宮城道子, 岩崎由美子	家の光協会	B6.221	01.1

17. 中高年労働

「65歳雇用延長」への電機連合の取り組み	中山良夫	IMFJC	258	00.冬
横河電機における定年退職後の就労システム	早崎 隆	IMFJC	258	00.冬

少子・高齢化の進展と高齢者の就業ニーズ（１）	井上信宏	信州大学経済学論集	42	00.3
高齢者の雇用問題を解く	大橋勇雄	一橋論叢	123-4	00.4
18. 障害者労働				
労働省「心理的負荷による精神障害等に係る業務上外の判断指針」について				
	玉木一成	季刊労働者の権利	233	00.Winter
A社での上肢障害者の雇用の取組について（卸売・小売・飲食店産業分類）				
	秋庭正己	職業リハビリテーション	13	00.3
学校から職場への移行	八重田淳 柴田珠里	職業リハビリテーション	13	00.3
雇用と福祉的就労の統合（講演）	坂巻 熙	職業リハビリテーション	13	00.3
ジョブコーチとナチュラルサポート	小川 浩	職業リハビリテーション	13	00.3
進行性筋ジストロフィー者の就労支援における個人情報伝達				
	小澤昭彦	職業リハビリテーション	13	00.3
精神障害者の作業所利用目的と就労に対する態度	築瀬 誠	職業リハビリテーション	13	00.3
東京23区の公共施設の清掃と喫茶における障害者の就労	久保田隆志	職業リハビリテーション	13	00.3
リハビリテーションにおけるサービス提供システムについて				
	高橋美貴子 加藤 朗 高柳泰二	職業リハビリテーション	13	00.3
労働市場の社会的構築に関する研究ノート	田中夏子	長野大学紀要	21-4	00.3
＊ハンディをもつ若者の進路	小笠 毅	岩波書店	A5.62	01.1
19. 外国人労働				
不法移民と労働市場	Georges Tapinos	Observer oecd	219	99.12
国際労働力移動論の研究系譜と批判的再検討	坪谷美欧子	応用社会学研究（立教大）	41	99.3
長期的な労働力人口予測と移民・外国人労働者政策の展望				
	井口 泰	経済学論究（関西学院大）	53-3	99.12
移民の及ぼす経済的影響	三好博昭	国際公共政策研究（大阪大）	4-2	00.3
フィリピン女性の国際労働移動とその影響	川西理加	千葉大学社会文化科学研究	3	99.2
＊外国人研修・技能実習事業実施状況報告 2000年版		国際研修協力機構	B5.234	00.9
21. 労災、職業病、健康問題				
メンタルヘルスと労働組合	田中克俊	生活経済政策	454	00.3
JCO労災費用徴収へ じん肺がん見直し	古谷杉郎	安全センター情報	261	00.1/2
特集 筋骨格系疾患と人間工学基準		安全センター情報	261	00.1/2
「痛みを止めろ！」キャンペーンの精力的な努力の成果（アメリカ労働総同盟 産業別組合会議）				
ヨーロッパにおける筋骨格系疾患：労働組合の指導的役割（Giulio Andrea Tozzi）他				
労働科学と法の関連性	三柴丈典	近畿大学法学	47-3/4	00.3
日本のサラリーマンの労働態様の決定因	田畑和彦	経営論集（明治大）	47-2/3	00.3
年間1600件もの相談！電機連合「ハートフルセンター」（インタビュー）				
	内田勝久	月刊いのちと健康	402	00.4
特集 委託職場の安全衛生		自治体安全衛生研究	20	00.2
関連する自治体単組とともに（平間英基）委託労働者の安全衛生と自治体の責任（西畠 正）				
自治体委託事業と安全衛生関連法（井上 浩）				
委託労働者の安全衛生確保を	河村利幸	自治体安全衛生研究	20	00.2
特集 針刺し事故防止対策		自治体安全衛生研究	20	00.2
対策の継続と工夫（荒木博和）事故の検証を踏まえて（秋庭正己 篠崎 登）				
特集 指曲がり症と障害補償		自治体安全衛生研究	20	00.2
職業性なのか？老化なのか？（田島隆興）				
指曲がり症の障害等級決定に関する医学的争点と今後の課題（上野満雄）				
働く仲間の命の尊厳を守る闘い	新里 優	自治労通信	671	00.4
疾病予防のため二次健診等給付を創設（特集）		週刊社会保障	2083	00.4.17
一人ひとりの創意工夫でロスを未然に防止“安全で儲ける”企業体質づくりを				
	天川一彦	労働安全衛生広報	748	00.6.1

過労自殺の労災認定基準（３）	古西信夫 古西律子	労働経済旬報	1648	00.2.下旬
特集 コンピュータ労働と健康		労働と医学	65	00.4
全印総連のVDT労働基準作成の取り組み（全印総連産業対策委員会）				
東京都職員のVDT業務従事の現状（高田勢介）				
芝病院健診センターのVDT健康診断活動（野館修司）他				
特集 業績主義下のストレス対策		労働の科学	55-5	00.5
コンピュータシステムによる記者労働の変化と問題点（加藤 健）				
変貌する労働態様にフィットした組織的なストレス対策（渡辺直登）				
現代の複雑労働と合理的な仕事の設計（千田忠男）				
*あなたの職場の衛生点検 改訂		中央労働災害防止協会	B6.130	00.7
*化学工業労使による深夜業に関する自主的ガイドライン				
化学工業労使による深夜業に関する自主的ガイドライン作成プロジェクトチーム			A4.13	01.1
*職場の心の処方箋	増井武士 誠信書房		B6.245	01.2
22. 労働者意識				
ホワイトカラー従業員の意識	石田光規 社会学研究課論集（立教大）		7	00.3
23. 生活問題				
現代社会における貧困	金澤誠一	経済	57	00.6
自治体労働者の生活実態と意識	自治労	自治労通信	670	00.3
回復にはほど遠い個人消費	加瀬谷まゆみ	労働経済旬報	1649	00.3.上旬
*勤労者の暮らしと生活意識データ集2001		食品流通情報センター	B5.697	00.11
*生活時間とライフスタイル	総務庁統計局監修	日本統計協会	A5.344	00.11

III 労働運動

30. 総 記				
ドイツ労働組合総同盟におけるキャリア・システム	吉門昌宏	Vita Futura	7	00.3
*権利白書 2001	福田徹他	権利問題研究会	A5.140	01.1
*鉄鋼労働ハンドブック 2000 鉄鋼労連企画・政策グループ編		日本鉄鋼産業労働組合連合会	A5.386	01.1
31. 労働組合・運動論				
日本型《労働組合主義》運動とその帰結	山垣真浩	大原社会問題研究所雑誌	498	00.5
アメリカの労働運動の再生で考える	小西純一郎	月刊権利闘争	280	00.2
未組織労働者の現状とその組織化対策	越河英一	月刊国際労働運動	342	00.4
次代を担うユニオンリーダーの希望と課題	白石利政	産業労働	56	00.最終号
特集 組織拡大		ほんりゅう	193	00.5
大きな構えできめ細かく（平戸富治）青年問題を組織全体の共通認識に（永井征子）				
青年教職員の組織化をどうすすめるか（東森英男）				
日本の労働組合運動の未来挑戦 長期金融不況と経済のグローバル化の中で（報告）				
	井上定彦	連合総研レポートD I O	136	00.2
特集 中小労働運動の新しい展開		労働運動	427	00.6
中小企業守る当然のルール確立を（木戸 淳）運賃適正化へ進むトラック大運動（山田喜巳）				
団結と政策の力で工場閉鎖を阻止（林 博義）中小つぶすな 生コン労働者の共同（岡元貞道）他				
中小労働組合の2000春闘と組織拡大の可能性				
	小畑精武 高村 豊 古山 修	労働経済旬報	1648	00.2.下旬
特集 女性活動をめぐる組合組織の課題		労働調査	372	00.2
N T T労組における女性組合員の組合活動と組織改編（宮川京子）				
女性組織のあり方と役割について（江渡まき）				
全印刷局労働組合における女性組合員組織の改編について（北川和雄）				
女性部活動組織と女性役員（高島順子）他				
特集 増大する非正規労働者と組織化		労働調査	375	00.5

商業労連におけるパートタイム労働者の組織化の現状と課題（加藤 貢）
 労働組合が作る人材派遣業（中西康夫）
 介護労働者の組織化と課題（菅井義夫） 介護保険にむけた自治労東京の組織方針（遠藤幹夫）
 21世紀に向けての魅力ある労働組合の再構築を考えるシリーズ5

中村正次 労働リーダー 24-5 00.5

32. ナショナルセンター

連合はいまこそ、組織拡大に全力を	山田行雄	産業労働	56	00.最終号
連合結成一〇年の情勢と課題	高見窓牛	進歩と改革	581	00.5
不協和音のJC春闘		労働運動	425	00.4
連合春闘「四つの異変」		労働運動	426	00.5
2000年春闘、会社分割法、ILO中間勧告（インタビュー）	藤崎良三	労働情報	551	00.5.15

33. 地域別・産業別共闘

国公労連99年全国活動者会議	福田昭生	国公労調査時報	448	00.4
我ら、大共闘を提唱す	村中哲也	賃金と社会保障	1267	00.2月上旬号
米軍低空飛行中止でシンボ開く	加藤辰男	労働運動	425	00.4
官民一体の壮大な地域共同行動	山崎義郷	労働運動	426	00.5
＊闘争の推進 2001年	全日本金属産業労働組合協議会		A4.151	00.12

34. 単産、単組

早急な方針確立に向けた課題の整理と全体論議を 職場から医療事故、セクハラとたたかう	萱沼敬純	あけぼの	17-6	00.4
野村洋子 長束真砂子 上田ヒサ代 白川節子 鈴木昭子 秋山 史 西チエ子 山本文子				
小坂田悦子 清水真理子 片岡万里子 三木ひかる		季刊飛礫	26	00.3
新ガイドライン発動を許さない航空労働者の運動	諏訪幸雄	月刊全労連	40	00.5
特集 介護保険の現場から		月刊労働組合	410	00.4
日本介護クラフトユニオンの出発（菅井義夫 聞き手：月刊労働組合編集部）				
介護労働者のネットワークづくり（自治労組織局） 民間との競争で生き残りかける（小林聖一）他				
深刻な賃金水準低下と格差拡大	杉下文夫	月刊労働組合	410	00.4
JAM完全統一への道 問題点はかく克服された	大山勝也	産業労働	56	00.最終号
「地方連合」「単産の財政」	岩崎 馨	産業労働	56	00.最終号
電機連合の「21世紀運動戦略」（インタビュー）鈴木勝利 きく人：山田行雄		産業労働	56	00.最終号
交流で前進・模索中	五十嵐順一	労働運動	425	00.4
労働相談と地域労組が組織化で威力発揮		労働運動	425	00.4
不況で急増する労働相談に積極的に応え		労働運動	426	00.5

35. 団体交渉、労働協約

韓国労使協議制についての考察	白 匡基	View & vision（千葉商科大）	9	00.3
特集 労働協約・就業規則の不利益変更		季刊労働者の権利	233	00.Winter
労働協約による賃金切り下げ（奥川貴弥） 協約自治の限界再考（井上二郎）				
日本航空乗員の「勤務基準不利益変更裁判」の勝利判決の意義（船尾 徹）				

36. 賃金闘争（含 生活改善闘争）

“苦渋の選択”ふまえ春闘再構築論議へ	白石健一	あけぼの	17-6	00.4
異変続出の二〇〇〇春闘	江上寿美夫	月刊国際労働運動	343	00.5
賃上げが景気を回復させ雇用確保・拡大につながる。自治労は“地域行動”で住民との相互理解を深めよう	大原義行	聞き手：野田那智子 自治労通信	669	00.2
特集 2000年春闘の課題		社会主義	445	00.3
赤字・倒産と春闘（座談会）（若松俊彦 田中幹男 田村秀二）				
ワークシェアリングと日産の大合理化（谷 信人） 賃金体系改編と賃金闘争の課題（松上隆明）				
二〇〇〇年春季生活闘争から（対談） 三瀬 治 高見窓牛 司会：松本弘也		進歩と改革	582	00.6
2000年雇用春闘の焦点	小井土有治	労働法学研究会報	2196	00.4.20
JAM2000年春季生活闘争の取り組み	大山勝也	労働リーダー	24-2	00.2

化学リーグ21の「春闘改革」	杉山 治	労働リーダー	24-2	00.2
＊春季生活闘争連合大阪資料集 2001		連合大阪	A4.131	01.1
＊労働問題研究委員会報告 2001年版 日経連労働問題研究委員会編		日経連出版部	B5.58	01.1
38. 合理化・雇用対策				
欧米における雇用確保の取り組み	小島正剛	I M F J C	258	00.冬
特集 企業再編・リストラとたたかう		季刊労働者の権利	233	00.Winter
営業譲渡と組合差別による採用拒否（小島周一） 営業譲渡とは何か（中西義徳）				
大阪にみる金融再編の実際（杉島幸生） 組合潰しの希望退職募集（小川英郎）他				
国家的リストラ・合理化法制の全貌と労働者のたたかい 坂本 修		銀行労働調査時報	602	00.1/2
特集 リストラ「合理化」ゆるすな		月刊労農のなかま	37-4	00.4
日産の大リストラ「合理化」とたたかう（境 繁樹）				
横行する大企業リストラと労働者保護法の制定（寺間誠治）				
金融大再編と労働争議の新状況	田中 均	賃金と社会保障	1267	00.2月上旬号
特集 「新時代の『日本的経営』」の五年		労働運動	426	00.5
「日本的経営」の再編とその矛盾（牧野富夫） 労働者支配の支柱 成果主義賃金（古屋孝夫）				
「雇用破壊」許さないルールづくりを（草島和幸） 多様化する長時間労働に怒り広がる（篠塚裕一）他				
成果主義導入 労働者分断はかえる新給与・処遇制度	鈴木章治	労働運動	426	00.5
「労働条件複線化」そのねらいを探る	垣田 猛	労働運動	427	00.6
39. 権利闘争				
神奈川中央交通バス草むしり人権侵害事件	井上 啓	季刊労働者の権利	233	00.Winter
最高裁判所上告不受理決定により勝利確定	中村 宏	季刊労働者の権利	233	00.Winter
職場での生存権を問う、木下裁判闘争	木下義男	月刊権利闘争	280	00.2
人間の仮面かぶる「切捨て、切下げ」総路線	福田 徹	月刊権利闘争	280	00.2
働く者の団結－職場の団結から地域の団結へ	大野 久	月刊権利闘争	280	00.2
特集 第14回権利問題研究討論愛媛県支部集会		月刊権利闘争	282	00.4
県立伊予三島病院闘争の報告に寄せて 所感と提言（福田 徹）				
愛媛県病院合理化の現場から（報告）（中村圭司）				
労働者の権利を守った大手前高松教組の闘い	天野 滋	社会主義	446	00.4
特集 知ってますか現行法にみる働く権利		労働運動	425	00.4
どう対処する出向、転籍、解雇（平井浩一） 新裁量労働制が導入されても（藤井正人）				
これだけある派遣労働者の権利（綱本 守） セクハラ「未然の防止策」がカギ（坂本福子）				
パートの未来開く丸子警報器勝利和解	井筒百子	労働運動	426	00.5
安易な解決を厳に慎み国際公正労働基準の大義掲げよ	川副詔三	労働情報	549	00.4.15
40. 政策制度闘争				
民主主義の根幹揺るがす許せない手法 組合弱体化で「総選挙有利に」の思惑				
津田淳二郎 あけぼの			17-6	00.4
特集 国民生活破壊の規制緩和・自由化批判		国公労調査時報	448	00.4
「タクシー破壊法」を許さず、必要な規制の維持・強化、地域に密着した安心、安全なタクシー政策への転換を（今村天次）				
トラック運輸における規制緩和との対決局面と課題（山田喜巳）他				
特集 第147通常国会における国民生活破壊の悪法を斬る		国公労調査時報	449	00.5
医療保険改悪の動向とその問題点（堀 幾雄）確定拠出型年金法を廃案に（公文昭夫）				
資金運用基金法案の問題点とたたかひの課題（庄司博一）他				
＊欧州政策調査報告書		日本労働組合総連合会	A4.40	96.9
41. 教育文化宣伝活動				
特集 労働リーダーシップコース		I M F J C	259	00.春
生涯現役社会論（清家 篤） 雇用論（猪木武徳）				
活気を取り戻せ！労組機関紙	岩垂 弘	月刊国際労働運動	342	00.4

42. 労働者福祉運動

資源リサイクルに取り組む労働者協同組合	坂林哲雄	労働法律旬報	1476	00.3.下旬
＊自助・自立時代における共済の役割	全国勤労者福祉振興協会		B5.194	01. 2
＊都市生活者のオルタナティブ	横田克己	地方自治総合研究所	A5.40	88. 5

44. 労働組合と社会問題, 社会運動

東海村臨界事故の原因究明は終わっていない	鶴川八郎	労働経済旬報	1650	00.3.下旬
----------------------	------	--------	------	---------

IV 経営労務

50. 総記

＊ベンチャー企業の「仕事」	太田 肇	中央公論新社	B40.192	01. 1
＊経営の暴走	黒藪哲哉	リム出版	B6.206	99.12

51. 人事・労務管理

特集 転換期の人事管理と高齢者対策の方向	エルダー		22-4	00. 4
自律性を育む人事管理への展望（インタビュー）（青木 誠）				
メリハリ重視, グローバル企業の人事管理（インタビュー）（山崎啓二郎）他				
フランス大企業の従業員管理（4）	松村文人	オイコノミカ（名古屋市立大）	36-3/4	00. 3
日本企業における人的資源管理の課題	唐 燕霞	応用社会学研究（立教大）	41	99. 3
アメリカの賃金制度と評価制度（9）	笹島芳雄	月刊人事労務	135	00. 5
業績連動型賞与と目標管理・目標評価・業績評価（1）	久保淳志	月刊人事労務	135	00. 5
日本型年俸制とN J K方式の役割評価・業績評価のすすめ方	久保淳志	月刊人事労務	135	00. 5
キャリアマラソンの序盤：文系大卒ホワイトカラーの異動と選抜	松繁寿和	国際公共政策研究（大阪大）	4-2	00. 3
日本企業の人事・労務管理の現状と動向	山ノ内敏隆	産業経営（早稲田大）	26	99.12
日本における正社員の企業帰属意識	西川真規子	社会科学研究所（東京大）	51-4	00. 3
人的資源管理論の本質とその問題点	島 弘	同志社商学	51-5/6	00. 3
「企業組織変更」に伴う労働契約関係の焦点	荒木尚志	労働法学会研究報告	2197	00.5. 1
＊キャリア・ストレスに関する研究	金井篤子	風間書房	A5.179	00.12
＊65歳への雇用延長と人事・賃金制度	笹島芳雄監修	労働法学会	A5.171	01. 1

54. 定年制, 退職金, 企業年金

特集 “高齢者雇用と退職金, 年金”の課題	エルダー		22-5	00. 5
確定拠出型年金の創設に向けて（松浦民恵）	これからの退職金・年金の展望と課題（菊谷寛之）			
事業主の四〇一（k）制度設計の動向（上）	山下 護	企業年金	248	00. 4
特集 確定拠出型年金401kの導入について		勤労者福祉	55	00. 4
退職給付制度の選択肢の拡大（丸田 宏）	問題点とその政策的含意（榎本 純）			
これからの企業年金・退職金制度	久保知行	経営者	54-4	00. 4
アメリカで普及が進む401（K）プラン（上）	千保喜久夫	週刊社会保障	2082	00.4.10

55. 福利厚生

日米欧企業における企業福祉の比較研究（2）	山田壽一	比較文化（中央学院大）	14	00.3
-----------------------	------	-------------	----	------

56. 教育・訓練

起死回生の企業内教育	中嶋哲夫	企業と人材	747	00.5.20
------------	------	-------	-----	---------

59. 国際経営労務

インドにおける日系自動車企業	笠原清志	応用社会学研究（立教大）	38	96. 3
中国内陸部における日系企業の経営管理システムについての調査研究	鈴木岩行	和光経済	32-2/3	00. 3

V 労働政策

60. 総記

N L R Bにおける専門職問題（講苑）	千々岩力	中央労働時報	967	00. 4
労働の個別関係権利保護の法体系拡充のために（1）	野沢 浩	労働科学	76-4	00. 4

61. 雇用政策

ドイツの雇用対策	Eckhard Wurzel	Observer oecd	219	99.12
雇用安定をめぐる制度的枠組	細萱伸子	応用社会学研究（立教大）	38	96.3
リストラ促進の会社分割法か労働者保護法か	藤井正人	前衛	725	00.6
矛盾と破綻深める財界の雇用政策	沢村昭洋	労働運動	427	00.6

62. 賃金政策

休日増による日給の減少	大分地方裁判所	労働法学会報	2197	00.5.1
-------------	---------	--------	------	--------

65. 社会保障, 社会福祉

イギリスのChild Protectionとソーシャルワーク	松本伊智朗	教育福祉研究（北海道大）	6	00.3
調査報告：札幌における「ホームレス」（1）	杉村 宏 佐々木宏	教育福祉研究（北海道大）	6	00.3
障害者のサービス利用におけるケアマネジメントの必要性について	亀山幸吉	月刊福祉	83-7	00.5
特集 新世紀の社会福祉とは I 理念と枠組みの視点から		月刊福祉	83-7	00.5
「新世紀の社会福祉とは何なのか」（対談）（広井良典 コーディネーター：柏女霊峰）				
福祉現場に臨んで哲学し始める（清水哲郎）福祉のための臨床哲学（中岡成文）他				
新生・地域福祉論（1）（対談） 牧里毎治 柄本一三郎 コーディネーター：和田敏明		月刊福祉	83-7	00.5
特集 新世紀の社会福祉とは II 利用者主体の視点から		月刊福祉	83-8	00.6
利用者主体の福祉サービス提供に不可欠な制度の構築（インタビュー）（河幹夫 インタビュアー：門廣繁幸）				
利用者としての主体性と責任（副田あけみ） スウェーデンにおける利用者主体の福祉サービス（二文字理明）				
社会保障制度改革の現状と公的介護保険制度	丹下晴喜	愛媛経済論集	19-3	00.3
無年金高齢者	李 仁之	応用社会学研究（立教大）	41	99.3
中国における公的年金制度の史的展開	蒋小青 坂口正之	大阪市立大学生生活科学部紀要	47	00.3
特集 介護保険が何をどう変えるか		介護保険情報	1-1	00.4
福祉と医療は一緒にやるのが本来の姿（インタビュー）（京極高宣）				
介護保険が首長評価のものさしになる（インタビュー）（浅野史郎）他				
共助システムの構築に向けて	池田省三	介護保険情報	1-1	00.4
介護保障と人権	姜 博久	関西大学人権問題研究室紀要	40	00.1
在宅介護サービスと消費者問題（パネルディスカッション）				
五木田時子 荒中 佐保主紀	樋口恵子	季刊家計経済研究	46	00.春
時を継いで（28）	藤本勝規	企業年金	248	00.4
イギリスにおけるコミュニティ・ケアと政府－民間関係の実態	山崎克明	北九州産業社会研究所紀要	41	00.3
福祉自治体実現の可能性－介護保険事業をめぐる	石塚 優	北九州産業社会研究所紀要	41	00.3
社会保障の現代的課題－介護保険と自立の支援	河野正輝	九州国際大学法学論集	6-3	00.3
日本における介護サービス市場の特徴	大谷 強	経済学論究（関西学院大）	53-3	99.12
公的年金の所得移転	麻生良文	経済研究（一橋大）	51-2	00.4
賃金・雇用“破壊”と社会保障の総改悪計画	西岡幸泰	月刊全労連	40	00.5
特集 介護保険スタート		健康保険	54-4	00.4
介護保険と利用者の選択権の保障（本沢巳代子）介護保険制度の意義とそのあり方（川村匡由）				
1990年代の国民保健サービス I	梶原 朗	神戸学院経済学論集	31-3	99.12
公的年金の報酬比例部分の必要性	浜田浩児	国際公共政策研究（大阪大）	4-2	00.3
特別養護老人ホーム利用者の権利擁護	山田恵子	社会福祉（日本女子大）	39	99.3
社会保障－その既在・現在・未来	堤 修三	社会保険旬報	2056	00.4.1
少子化と女性の労働市場への進出（上）	粥川正敏	週刊社会保障	2072	00.1.31
少子化と女性の労働市場への進出（下）	粥川正敏	週刊社会保障	2073	00.2.7
少子化と児童手当	小林迪夫	週刊社会保障	2080	00.3.27

スウェーデンにおけるDRGの導入(下)	大河内二郎	週刊社会保障	2080	00.3.27
今期診療報酬改定に見る新たな医療体制	大道 久	週刊社会保障	2081	00.4.3
ドイツにおける「医療保障改革二〇〇〇」の動向	小柳治宣	週刊社会保障	2081	00.4.3
社会保障のゆくえ	石田重森	週刊社会保障	2082	00.4.10
特集 どうする!失業者のホームレス化		賃金と社会保障	1270	00.3月下旬号
日雇高齢労働者に仕事を(西成労働福祉センター労働組合)	林訴訟の現在と決意(藤井克彦)			
最低生活保障における稼働能力活用義務と扶助支給制限(木下秀雄)				
日本の社会保険(年金・医療)の現況をどう見るか	公文昭夫	賃金と社会保障	1270	00.3月下旬号
介護保険制度の問題点	加藤 雅 依田精一 島悟	東京経大会誌	213	99.8
旧ソ連諸国における年金制度改革ーカザフスタンを中心に	杉浦史和	日本大学経済学部経済科学研究所紀要	29	00.3
A study of public assistance in Japan	Fumihito Itoh	日本福祉大学大学院研究論集	12	99.3
高齢者虐待防止に対応する法制度構築への考え方	加藤悦子	日本福祉大学大学院研究論集	12	99.3
スウェーデンにおける学童保育の現状と日本の学童保育の課題	志濃原亜美	日本福祉大学大学院研究論集	12	99.3
地域福祉における住民参加の意味	江原隆宣	日本福祉大学大学院研究論集	12	99.3
高齢者虐待の定義をめぐる議論	加藤悦子	日本福祉大学大学院研究論集	13	00.3
特別養護老人ホームの入所者・待機者の実態	町田和香奈	日本福祉大学大学院研究論集	13	00.3
野宿者問題に対する行政施策の現状と課題	山田壮志郎	日本福祉大学大学院研究論集	13	00.3
保育料徴収制度に関する一考察	中村強士	日本福祉大学大学院研究論集	13	00.3
現代の社会保障と規範論アプローチ	山田 誠	立命館経済学	48-4	99.10
*福祉"オンブズマン"	福祉オンブズマン研究会編	中央法規出版	A5.278	00.10
*痴呆介護のアセスメント手法に関する調査研究		日本社会事業大学社会事業研究所	A4.97	00.3
*ドイツ企業年金の新たなチャンス				
ラインホルト・ヘーフナー編	下和田功, 山下 丈監訳	ドイツ保険事情研究会訳		
		生命保険文化研究所	B5.150	00.3
*諸外国における育児・介護休業制度		日本労働研究機構	B5.76	00.7
*介護保険とボランティア	巡 静一	かがわ出版	A5.63	00.8
*高齢者の在宅ケア 一歩を進めるために その6	法政大学大原社会問題研究所		A4.175	01.2
*21世紀にむけた地域医療と福祉	黒岩卓夫	地方自治総合研究所	A5.47	93.9
*痴呆性老人に対するレクリエーション・プログラムの効果に関する研究		日本社会事業大学社会事業研究所	A4.153	98.3
*要介護高齢者の不服申立て等オンブズマン関連システムに関する調査研究報告書		日本社会事業大学社会事業研究所	A4.249	98.3
66. 労働法				
団体交渉権理論の転換(二)	遠藤昇三	島大法学	43-4	00.3
中小企業をめぐる労働法上の諸問題	下井隆史 村中孝史	Vita Futura	7	00.3
職業安定法改正の意義と課題	有田謙司	労働法律旬報	1475	00.3.上旬
改正労働者派遣法における適用対象業務のネガティブリスト化の意義と問題点	島田陽一	早稲田法学	75-3	00.3
労働法の規制緩和と労働者の法主体性	矢野昌浩	早稲田法学	75-3	00.3
*社会保障の法理念	菊池馨実	有斐閣	A5.274	00.12
67. 労働判例				
本四海峡バス事件決定(神戸地裁平成12年1月31日)を読んで	山口浩一郎 海貝		52-4	00.4
生活保護法における補足性の原則と預貯金等の可否	片桐由喜	商学探究(小樽商科大)	50-4	00.3
労働法	石橋 洋 柳澤 旭 有田謙司	法律時報	72-6	00.5月臨時増刊
分社化に伴う退職強要と「意に反して退職させられない権利」	本久洋一	法律時報	72-7	00.6
労働者の脳出血死と使用者の安全配慮義務違反	小畑史子	労働基準	52-5	00.5
入社時の配置格差と昇格遅延により生じた男女賃金格差の是正義務	山田省三	労働判例	777	00.5.1

雇用保障を代償として協約上の労働条件を低下させた事業内合意に対する労働組合の不作為請求権

	根本 到	労働法律旬報	1476	00.3.下旬
使用者の人格権と組合活動の限界	大山盛義	労働法律旬報	1476	00.3.下旬
特集 日本航空（勤務基準不利益変更）事件・東京地裁判決の検討		労働法律旬報	1477	00.4.上旬
日本航空乗員の「勤務基準不利益変更裁判」勝利判決の意義 （船尾 徹 宮川泰彦 海部幸造 佐藤誠一 則武 透 塚原英治） 判例法理の展開と東京地裁判決の位置（古川陽二）航空産業労働者と東京地裁判決（村中哲也）他 トラブル防止のための人事・福利厚生・労務裁判例解説（'99年版）（上）				
	山本圭子	労務事情	963	00.5.1

68. 労働委員会

「労働委員会制度のあり方に関する検討」について	宮本照夫	中央労働時報	967	00.4
実感的労働委員会論（下）	道幸哲也	法律時報	72-5	00.5
*年報 平成11年版		福井県地方労働委員会	B5.53	00.2
*青森県地方労働委員会年報 平成10年・平成11年（二年誌）		青森県地方労働委員会	A5.132	00.7
*不当労働行為事件命令集 平成12年		東京都地方労働委員会事務局	A5.338	01.1

VI 世界労働**71. アジア**

中国—就業構造と下崗について	小島正剛	I M F J C	258	00.冬
中国労働力市場の基本問題と対策 監訳：筆宝康之	袁倫渠 林玳玳	経済学季報（立正大）	49-3/4	00.3
中国の労働争議	伊藤正一	経済学論究（関西学院大）	53-3	99.12
インドネシアにおけるILO活動（報告）	浦尾武昭	世界の労働	50-4	00.4
ビルマに民主主義を！（報告）	藤本勝夫	世界の労働	50-4	00.4
上海市における出稼ぎ労働市場の階層構造	厳 善平 桃山学院大学総合研究所紀要		25-2	00.1

73. ヨーロッパ

ドイツの解雇規制の概要	田口晶子	世界の労働	50-4	00.4
ロシアにおける体制転換と資本・賃労働関係の形成	小野一郎	立命館経済学	48-3	99.8

75. 北アメリカ

近年の米国における最低賃金制の研究動向	内藤雄太	商経論集（早稲田大）	78	00.3
「賃金衡平」に関するカナダ連邦裁，新判決の意義（報告）	木村愛子	世界の労働	50-4	00.4
カナダにおける労働市場の変容と男女同一価値労働同一賃金法制の課題	木村愛子	早稲田法学	75-3	00.3

79. ILO，国際機関

ILO「メディア・娯楽産業における情報技術が，雇用・労働条件・労使関係に与える影響」（報告）				
	小島康裕 柴田吉彦	世界の労働	50-4	00.4
アジアの労働組合をめぐる最近の状況	和泉 孝	世界の労働	50-4	00.4

VII 歴史**80. 総記**

労働運動史資料整理の方法論を考える	為貞貞人	労働運動研究	367	00.5
*片山・芦田内閣期経済復興運動資料 第10巻 中北浩爾，吉田健二編		日本経済評論社	B5.538	01.2
*戦後物価統制資料 第1巻	大森とく子監修・解題	日本経済評論社	B5.1冊	95.6
*戦後物価統制資料 第2巻	大森とく子監修・解題	日本経済評論社	B5.1冊	95.6
*戦後物価統制資料 第3巻	大森とく子監修・解題	日本経済評論社	B5.231	95.6
*戦後物価統制資料 第4巻	大森とく子監修・解題	日本経済評論社	B5.734	95.6
*戦後物価統制資料 第5巻	大森とく子監修・解題	日本経済評論社	B5.398	95.6
*戦後物価統制資料 第6巻	大森とく子監修・解題	日本経済評論社	B5.428	95.6
*戦後物価統制資料 第7巻	大森とく子監修・解題	日本経済評論社	B5.334	95.6
*戦後物価統制資料 第8巻	大森とく子監修・解題	日本経済評論社	B5.485	95.6

＊戦後復興期経済調査資料	第3巻	国民経済研究協会編・監修	日本経済評論社	B5.784	98.5
＊戦後復興期経済調査資料	第4巻	国民経済研究協会編・監修	日本経済評論社	B5.635	98.5
＊戦後復興期経済調査資料	第13巻	国民経済研究協会編・監修	日本経済評論社	B5.515	98.10
＊戦後復興期経済調査資料	第14巻	国民経済研究協会編・監修	日本経済評論社	B5.721	98.10
＊戦後復興期経済調査資料	第15巻	国民経済研究協会編・監修	日本経済評論社	B5.1051	98.11
＊戦後復興期経済調査資料	第16巻	国民経済研究協会編・監修	日本経済評論社	B5.934	98.11
＊敗戦前後の社会情勢	第1巻	粟屋憲太郎, 中園裕編・解説	現代史料出版 (発売: 東出版)	A4.471	98.12
＊敗戦前後の社会情勢	第2巻	粟屋憲太郎, 中園裕編・解説	現代史料出版 (発売: 東出版)	A4.349	98.12
＊敗戦前後の社会情勢	第3巻	粟屋憲太郎, 中園裕編・解説	現代史料出版 (発売: 東出版)	A4.411	98.12
＊敗戦前後の社会情勢	第4巻	粟屋憲太郎, 中園裕編・解説	現代史料出版 (発売: 東出版)	A4.391	98.12
＊敗戦前後の社会情勢	第5巻	粟屋憲太郎, 中園裕編・解説	現代史料出版 (発売: 東出版)	A4.496	99.7
＊敗戦前後の社会情勢	第6巻	粟屋憲太郎, 中園裕編・解説	現代史料出版 (発売: 東出版)	A4.431	99.7
＊敗戦前後の社会情勢	第7巻	粟屋憲太郎, 中園裕編・解説	現代史料出版 (発売: 東出版)	A4.422	99.7
＊財閥解体・集中排除関係資料	第1巻	総合研究開発機構戦後経済政策資料研究会編	日本経済評論社	B5.393	98.5
＊財閥解体・集中排除関係資料	第2巻	総合研究開発機構戦後経済政策資料研究会編	日本経済評論社	B5.441	98.6
＊財閥解体・集中排除関係資料	第3巻	総合研究開発機構戦後経済政策資料研究会編	日本経済評論社	B5.562	98.7
＊財閥解体・集中排除関係資料	第4巻	総合研究開発機構戦後経済政策資料研究会編	日本経済評論社	B5.568	98.8
81. 労働史 (日本)					
戦間期神戸の労働		池田 信	経済学論究 (関西学院大)	53-3	99.12
戦前期青少年労働問題をめぐる制度とまなざし		高瀬雅弘	社会学年誌 (早稲田大)	41	00.3
特集 立法史料からみた労働基準法			日本労働法学会誌	95	00.5
労働保護法から労働基準法へ (中窪裕也) 労働基準法の国際的背景 (遠藤公嗣)					
労働基準法とは何だったのか? (土田道夫) 労働基準法の改正について (上田達子) 他					
近代的雇用の形成		粕谷 誠	三井文庫論叢	33	99.12
82. 労働史 (外国・国際)					
Industrial labor statistics in Taiwan, c.1929-66: bridging the gap of WWII		Konosuke Odaka/I-Ling Liu	Working paper (法政大)	81	00.4
児童労働に関する施策の展開		亀山恵理子	アジア経済	41-4	00.4
ポスト共産主義転換期ハンガリーの社会構造		堀林 巧	金沢大学経済学部論集	20-1	00.3
韓国における外国人 (移民・移民労働者) にたいする教育的ケアについて					
	南 相璽 金信一	笹川孝一	金沢大学経済学部論集	20-2	00.3
サッチャー政権以降の貧困		藤本 武	労働運動	425-427	00.4-00.6
83. 労働・社会政策史 (日本)					
友愛会の歴史的意義と社会事業 (2)		布川 弘	月刊部落問題	280	00.4
「満州建設勤労奉仕隊」に関する基礎的考察		白取道博	北海道大学教育学部紀要	80	00.3
84. 労働・社会政策史 (外国・国際)					
家族手当と社会保障		水谷守男	福岡大学経済学論叢	44-3/4	00.3

85. 労働運動史（日本）

音楽ユニオン運動の25年	佐藤一晴	音楽人通信	342	00.4
「公労協」労働運動の崩壊と社会党の衰退（二）	早川純貴	法学論集（駒沢大）	60	00.2
「公労協」労働運動の崩壊と社会党の衰退（三）	早川純貴	駒沢大学法学部研究紀要	58	00.3
「公労協」労働運動の崩壊と社会党の衰退（四・完）	早川純貴	政治学論集（駒沢大）	51	00.3
『岳南朝日新聞』争議の闘いの中から見えてきたもの	片岡伸行	マスコミ市民	374	00.2
＊動労史	動労史発刊委員会編	さつき企画	A5.837	00.5
＊建設関連30年のあゆみ	全国建設関連産業労働組合連合会		A4.95	00.9
＊だって、やっぱり許せへん！	織田和家	青英舎	B6.189	00.9
＊50年の歩み	名古屋市職員労働組合		A5.574	01.2

86. 労働運動史（外国・国際）

労働代表と自由労働主義	鈴木光重	関東学院法学	9-2	00.1
両大戦間期におけるヒスタドルト（労働総同盟）の政治的役割	浜中新吾	政経研究	74	00.3

87. 社会主義運動史（日本）

「非常時共産党」の真実	加藤哲郎	大原社会問題研究所雑誌	498	00.5
あかまんや（三）	草川八重子	河上肇記念会会報	67	00.5
河上肇、または手づくりの思想	加藤周一	河上肇記念会会報	67	00.5
大正デモクラシーの光と影（上）	後藤正人	月刊部落問題	278	00.2
思い出あれこれ（六～八）	向坂ゆき 聞き手：小島恒久	社会主義	445-447	00.3-00.5
社会主義詩人・児玉花外	野口存彌	初期社会主義研究	12	99.12
＊徳田球一	徳田球一顕彰記念事業期成会	教育史料出版会（発売）	A5.553	00.12

88. 社会主義運動史（外国・国際）

カウツキーの社会主義革命論	上島 武	大阪経大論集	50-6	00.3
レーニンと『資本論』（33）	不破哲三	経済	57	00.6
中華人民共和国（中国）建国50年の歩みに関する一考察	小倉光雄	国学院商学	9	00.3
根拠地における党と農民（一）	高橋伸夫	法学研究（慶応義塾大）	73-3	00.3
根拠地における党と農民（二・完）	高橋伸夫	法学研究（慶応義塾大）	73-4	00.4
社会主義初級段階憲法への転換	竹花光範	法学論集（駒沢大）	60	00.2
スペイン内戦終結以降の国際旅団	川成 洋	法政大学多摩論集	16	00.3
モスクワ女性の思い出（2）	英口翻訳：ヴィクトーリア・シャーリコフ・訳：牧野守雄	労働運動研究	367	00.5
モスクワ女性の思い出（3）	英口翻訳：ヴィクトーリア・シャーリコフ・訳：牧野守雄	労働運動研究	368	00.6
＊文化大革命に到る道	丸山 昇	岩波書店	B6.415	01.1

89. 諸社会運動史

両大戦間期の農民運動	佐藤正志	岡山大学大学院文化科学研究科紀要	9	00.3
小岩井淨とファシズム（3）	藤城和美	愛知大学法学部法経論集	152	00.2
河上会あの人、この人 宝木武則さん（エスペランチスト）	小嶋康生	河上肇記念会会報	67	00.5
部落解放運動は今（47）	辻 暉夫	月刊ヒューマンライツ	144	00.3
連続学習会「いま山川菊栄を読む」（3）	広田寿子 浅倉むつ子	社会主義	445	00.3
都市知識人民権運動の全国的民権運動と地方民権運動への影響（上）	澤 大洋 自由民権		13	00.3
今田丑松と水平社創立者たち	守安敏司	水平社歴史館研究紀要	2	00.3
朝鮮の被差別民と水平社運動	金井英樹	水平社歴史館研究紀要	2	00.3
坂本清俊と柏原北方の小学校分離反対闘争	吉田栄治郎	水平社歴史館研究紀要	1	99.3
戦時下全国水平社と新生運動	朝治 武	水平社歴史館研究紀要	1	99.3
「田代栄助訪問調査」（埼玉県立文書館所蔵「秩父暴動始末（二）」）	秩父事件研究顕彰協議会 秩父		74	00.1
佐多稲子宛封書八通端書一四葉，付佐多稲子の中野重治宛手紙（3）	梨の花通信		34	00.3
ファシズム期における橘孝三郎の思想と行動（1）	吉田静邦	水戸論叢（水戸短大）	32	00.3

職場革新懇運動と「二つの窓口」	荒堀 広	労働運動	426	00.5
訪問アンケートで職場の変化実感	伊藤弘久	労働運動	426	00.5
*日中友好運動の半世紀	日本中国友好協会	けやき出版（発売）	A4.158	00.12
*戦時下の人権擁護	山下博章著 山下龍二編	研文社	B6.349	00.6
*よみがえれ生命の水	大野の水を考える会編著	築地書館	B6.358	00.8
*「磯本恒信・前委員長を偲ぶ集い」によせて	「磯本恒信・前委員長を偲ぶ集い」実行委員会		19xB5.22	01.1
*田沼肇さんを偲ぶ会	田沼肇さんを偲ぶ会事務局		B5.57	01.1
*東京都社会福祉協議会の50年	東京都社会福祉協議会		A5.461	01.1

法政大学大原社会問題研究所叢書

◎好評発売中◎

●占領期の日本労働運動史・労使関係史の基礎資料

証言 産別会議の運動

法政大学大原社会問題研究所編 A5判・三九〇頁・六五〇〇円

産別会議の運動家の証言から産業民主主義の展開や経済再建との関連を視野に入れた労働運動史・労使関係史の解明。

証言1 印刷出版労組の結成と運動……杉浦正男
証言2 電産一〇月闘争と電産型賃金……足立長太郎
証言3 新聞単一の結成と二・一スト……川添隆行
証言4 経済復興会議の組織と運動……中原淳吉
証言5 三菱重工下丸子労組の結成と活動……山崎良一
証言6 日特管労組の活動と城北労協の結成……小林栄一郎
証言7 「労働戦線」の創刊……佐藤茂久次・松尾洋

●日・韓の工業化・近代化の時期と速度の違いを踏えた比較研究

現代の韓国労使関係

法政大学大原社会問題研究所編 A5判・三六〇頁・六二〇〇円

企業別から産業別組合形成をめざす韓国労使関係を「民主労総」等の調査を踏えた法改正・労働市場・産業構造等多面的に分析。

●革新政治と労働組合運動の今日的課題を提示

政党政治と労働組合運動

五十嵐 仁著 戦後日本の到達点と二十一世紀への課題 A5判・四六〇頁・六〇〇〇円

戦後日本における政党政治の変遷と労働組合とのかわりに焦点をあて分析。革新政治の課題と労働組合運動の今日的課題を提示。

●「社会史」の方法から見た社会運動史

社会運動と出版文化

梅田俊英著 近代日本における知的共同体の形成 A5判・三六〇頁・五〇〇〇円

大正デモクラシー期における社会運動と出版文化の歴史を手書きメモ、日記、手紙、予審調書など新しい史料で再構成。

●普通選挙の実施という新たな政治条件下の農民運動

近代農民運動と政党政治

横関 至著 農民運動先進地香川県分析 A5判・三三〇頁・五〇〇〇円

普選下の農民運動は小作争議と共に選挙・議会活動も重要な柱であり、その運動の動静が政党政治に及ぼした影響を解明。

御茶の水書房

〒113-0033 東京都文京区本郷5-30-20 電話03(5684)0751
http://homepage1.nifty.com/ochanomizu-shobo/ ▶価格は税別◀